



臨床腫瘍センターだより



第24号 (2010年7月16日)

1. 「高額療養費制度」について

ひと月に支払った医療費が高額になり、一定の額を超えた場合に、負担の免除や払い戻しの請求ができる制度です。医療保険(いわゆる健康保険)に加入している人であれば、誰でも利用できます。

この制度は入院と外来で手続き方法が異なります。入院の場合には『限度額認定証』を提示すれば限度額までの支払いで済みます。しかし外来では、一度医療費をお支払いいただき、後日加入している医療保険の窓口申請することで払い戻しを受けられるようになるので、注意が必要です。

この制度は年齢・収入・加入の医療の保険等によって内容が異なる場合があります。医療費の支払いが困難な方、経済的な負担を気にしている方がいらっしゃいましたら、臨床腫瘍センター(内線:3161)へお問い合わせください。



2. 外来化学療法センターの予約枠が変更になりました。

到着時間の集中をさけるため、外来化学療法センターの予約枠が1時間20名という枠から、30分4名という枠に変更になりました。

なお、初回治療の方は、早い時間の予約を設定していただき、スムーズに安全な治療が行われるようご協力をお願い致します。

3. 第3回「吉田富三記念 がん哲学外来」開催

第3回「吉田富三記念 がん哲学外来」を7月30日(金)13:30～開催致します。

毎月1回開催を予定しており、事前予約も承っておりますので、周りに不安や悩みを抱えている方がいらしたら、ご連絡ください。

次回開催予定日：8月20日(金)

開催場所:臨床腫瘍センター

お問い合わせ先：臨床腫瘍センター 担当：齋藤・橘内(内線:3161)

〈6月外来化学療法センター利用状況〉 利用者数 293名

消化器外科 I	47	消化器内科	19
低侵襲、先端治療科	24	婦人科	27
乳腺、内分泌、甲状腺外科	101	泌尿器科	8
呼吸器内科	25	血液内科	13
呼吸器外科	4	小児科	22
皮膚科	1	放射線科	2



Cancer Board開催案内

7月26日(月) 18:30～ 骨軟部

7月29日(木) 19:30～ 消化器

医療従事者を対象に、各臓器別に診療科横断的な腫瘍カンファランスを定期的に開催しております。

医療従事者であればどなたでも出席できます。

呼吸器・悪性リンパ腫・頭頸部については後日お知らせいたします。

臨床腫瘍セミナー開催案内

演 題:「杏林がんセンターの働き」

～サポートとレジメ外評価委員会を中心に～

講 師:杏林大学医学部付属病院 薬剤部

がん専門薬剤部 野村 久祥 先生

日 時:平成22年7月20日(火) 18時～19時

場 所:第二臨床講義室

※大学院生は共通必修科目(規定の8)に該当します。

文責:臨床腫瘍センター <お問い合わせ先> 内線:3160 E-mail:kataokaa@fmu.ac.jp 担当: 片岡